

日本リハ医学会近畿地方会Newsletter



平成26年度 第2号
2015年1月15日発行

近畿地方会ホームページ
www.kinkireh.com

日本リハビリテーション医学会 近畿地方会事務局
大阪医科大学 総合医学講座 リハビリテーション医学教室 佐浦 隆一
お問合せ先 _____
〒600-8815 京都市下京区中堂寺粟田町93番地 KRP6号館304号
有限会社 セクレタリアット内 近畿地方会事務局
TEL: 075-315-8472 FAX: 075-315-8472 E-mail: office@kinkireh.com



代表幹事の挨拶

大阪医科大学 総合医学講座
リハビリテーション医学教室
佐浦 隆一

松が明けて小正月を迎え、日本リハビリテーション医学会近畿地方会(以下、近畿地方会)会員の皆様には、寒中お見舞い申し上げます。また、平素は近畿地方会の運営へのご協力、この場をお借りして心よりお礼申し上げます。

さて、昨年は公益社団法人日本リハビリテーション医学会(以下、リハ医学会)の役員(監事、理事)の改選がありました。また、リハ医学会専門医会でも幹事改選、近畿地方会も監事、幹事の改選年でした。リハ医学会役員会には、近畿地区からは田島文博先生(和歌山県立医科大学)が監事として、久保俊一先生(京都府立医科大学)、菅本一臣先生(大阪大学)、道免和久先生(兵庫医科大学)と私が理事に選任、専門医会幹事会には中村健先生(和歌山県立医科大学)が再選され、リハ医学会における近畿地区の発言力、発信力が強化されました。一方、近畿地方会でも平成26年7月26日の総会にて新幹事会(幹事56名、監事2名)が選出され、私も代表幹事に再任されました。

これまで多くの幹事、監事の方々のご尽力、会員皆様のご協

CONTENTS

- ◆代表幹事の挨拶 1頁
- ◆新幹事の抱負 1-3頁
- ◆京都府立医科大学リハビリテーション医学教室開設
(京都リハビリテーション医学研究会第1回学術集会開催案内) 4頁
- ◆第2回近畿地区新専門医交流会の開催報告 5頁
- ◆第38回日本リハビリテーション医学会
近畿地方会学術集会 会長挨拶 6頁
- ◆第38回近畿地方会学術集会開催概要 6頁
- ◆2015年度近畿地方会研修会カレンダー 7頁
- ◆編集後記 7頁

力により、近畿地方会は学術集会、生涯教育研修会、Newsletterの発行、近畿地方会学術誌の発刊など幅広く活動を重ねて参りました。そしてよいよ、来年は平成19年に住田幹男先生が会長をされた第44回日本リハ医学会学術集会以来、9年ぶりに近畿地区で学術集会(会長 久保俊一先生)が開催されます。また、平成29年からは新専門医制度下での臨床研修が始まります。

幹事会では、これらの事業や課題は、近畿地方会というチームで対応しなければとても乗り切ることができない、重大かつ重要な事項であると認識しています。そのために、これまで以上の近畿地方会会員皆様の協働、協力が必要となってきますので、皆様の暖かいご支援とご協力を重ねてお願い申し上げます。

新幹事の抱負

新幹事の自己紹介です。経歴も専門領域もそれぞれ異なりますが、リハ医学にかける熱意は大きく、近畿地方会の多様性と専門性がアップしました。

土岐 明子 大阪府立急性期・総合医療センター リハビリテーション科



平成9年広島大学を卒業後、平成10年秋に関西へ移り住み、近畿地方会に所属し、急性期総合病院、回復期リハビリテーション病棟などで勤務しました。平成22年3月に出産、1年間の育休後復帰し、平成24年4月から現在の勤務先に移りました。

現在の職場は救命救急センターを擁する急性期総合病院の中に回復期リハビリテーション病棟、障害者等病棟を有する珍しい形態の病院です。以前から、受傷直後からの全身管理、機能回復に関わりたいと考えていました。大変な面も多々ありますが面白みを感じながら日々診療しています。日本リハビリテーション医学会の仕事では、『神経筋疾患・脊髄損傷の呼吸リハビリテーションガイドライン』策定委員会委員をさせていただき、昨年6月に刊行されました。非侵襲的人工呼吸管理を中心に頸髄損傷者の呼吸障害について取り上げています。

近畿地方会幹事としては、まずは教育委員会委員をさせていただくことになりました。リハ栄養やロボット技術、磁気刺激などリハビリテーションにはまだまだ新しい分野が広がってきています。会員の皆様の日々の診療・研究にお役にたてることができますれば幸いです。どうぞよろしくお願ひいたします。